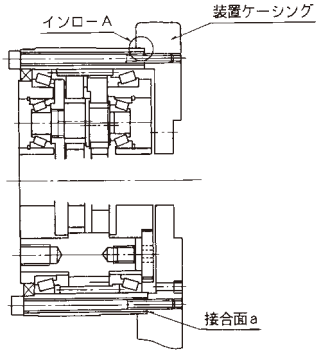
図 T-21

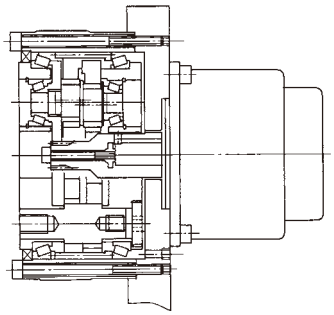
組込例 1

①



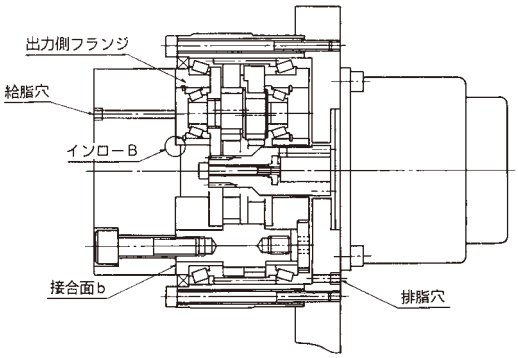
サイクロ減速機を装置ケージングにボルトで固定します。
（インローⒶ）
この時、接合面 a に液状パッキンを塗布ください。
本組込例では装置ケージングとモータアダプタは共用しています。

②



モータにサイクロ入力軸歯車をキー、ボルトで固定します。
入力軸歯車と偏心軸歯車の位相を合わせてモータをサイクロ減速部に取り付け、ボルトで固定します。
（サーボモータ組付時には予めサーボモータ軸にフレッチング防止剤を塗布して下さい。）

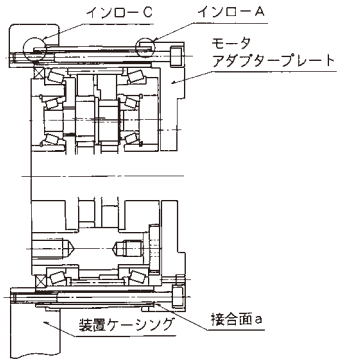
③



サイクロ出力側フランジ（低速軸）に装置の出力軸をボルトで取り付けます。**（インローⒷ）**
この時、接合面 b に液状パッキンを塗布ください。
装置ケーシング排脂穴よりグリースを規定量注入してから排脂穴及び出力軸の給脂穴を閉じます。

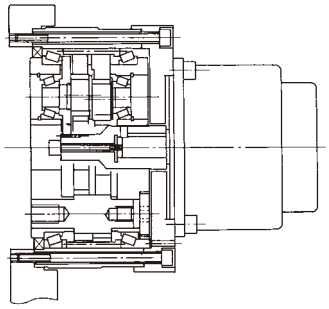
組込例 2

①



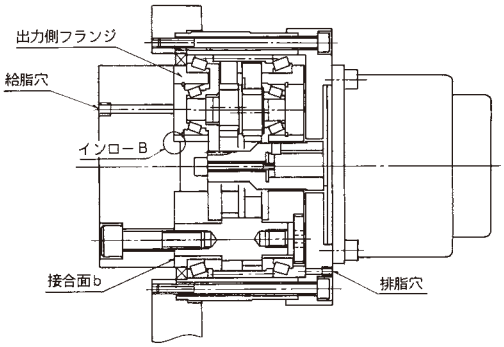
サイクロ減速機及びモータアダプタープレートをボルトで装置ケーシングに共締めして固定します。
（インローⒶⒸ）
この時、接合面 a に液状パッキンを塗布ください。

②



モータにサイクロ入力軸歯車をキー、ボルトで固定します。
入力軸歯車と偏心軸歯車の位相を合わせてモータをサイクロ減速部に取り付け、ボルトで固定します。
（サーボモータ組付時には予めサーボモータ軸にフレッチング防止剤を塗布して下さい。）

③



サイクロ出力側フランジ（低速軸）に装置の出力軸をボルトで取り付けます。**（インローⒷ）**
この時、接合面 b に液状パッキンを塗布ください。
装置ケーシング排脂穴よりグリースを規定量注入してから排脂穴及び出力軸の給脂穴を閉じます。

注 1）減速機取付用ボルトは、必ず規定の締付トルク（表 T-18 参照）にて締付ください。
注 2）サイクロ出力側フランジ（低速軸）に装置の出力軸をボルトで取付ける時には、ボルトの長さが、外形図（P62 ～ 68）の出力側フランジに示すタップ深さより短くなる様に設定ください。

推奨液状パッキン：スリーボンド株式会社製　液状ガスケットスリーボンド 1215